

辰年のスタート！天に昇る龍のように勢いのある年に！



発行 東谷地区まちづくり協議会
編集 まちづくり協議会広報部
責任者 蛭川昭代
所在地 小倉南区木下704-1 東谷市民センター内

令和6年1月15日
(月曜日)

問い合わせ

東谷市民センター
TEL/FAX 093-451-0217
平日・土曜 9:00~17:00
<http://higashitanikoho.sakura.ne.jp/>
Mail to: higashitani.cc@silk.ocn.ne.jp

平尾台野焼き

2月4日(日)

風向きによっては、灰が降るおそれがありますので、洗濯ものなどご注意ください

力溢れる、元氣な年に



東谷地区自治連合会
会長 内尾 正憲

新年あけましておめでとうございます。
みなさまには、新たな気持ちで令和六年をお迎えのことと、お慶び申し上げます。また、平素より地域活動へのご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。
新型コロナウイルス感染症

今年も野焼きの季節がやってきました



野焼き委員会
事務長 蛭川 新

明けましておめでとうございます。今年度より平尾台野焼き委員会事務長をいたします。蛭川新です。昨年中は公私にわたり皆様方には大変お世話になりました。
さて、東谷地区の事業のひとつに「平尾台の野焼き」があります。新聞やニュース等でご存じの方も多いと思いますが、この事業について少しご説明したいと思います。
平尾台の野焼きは東谷地区のボランティア組織である「平尾台野焼き委員会」が中心となり、北九州市や福岡県、行橋市、荻田町、小倉南

野焼きの準備は、9月の中旬に防火帯の事前調査を行い、10月から11月にかけて事業者にて防火帯を設置します。防火帯の幅は20m(一部10mのところもあり)です。1月からは、手順や安全対策の協議を重ね、行政機関との連絡調整会議や、各町内の野焼き従事者との実行委員会を経由して、野焼き(火入れ)を行うための準備に入り、例年であれば2月下旬から3月にかけて野焼きが行われますが、今年も例年より早く2月4日(日)に予定されています。

野焼きの準備は、9月の中旬に防火帯の事前調査を行い、10月から11月にかけて事業者にて防火帯を設置します。防火帯の幅は20m(一部10mのところもあり)です。1月からは、手順や安全対策の協議を重ね、行政機関との連絡調整会議や、各町内の野焼き従事者との実行委員会を経由して、野焼き(火入れ)を行うための準備に入り、例年であれば2月下旬から3月にかけて野焼きが行われますが、今年も例年より早く2月4日(日)に予定されています。

野焼き当日は、午前6時30分に関係機関が集まり、現地で風速を測るなどして、実施するかどうかの判断をします。続いて、山火事で犠牲になった方々の慰

野焼き予備日
2月10日(土)、24日(土)
25日(日)
3月2日(土)、10日(日)

われていきます。いろいろな面で元氣な年となりますようにと期待をしています。
昨年を振り返れば二月の平尾台の野焼きに始まり、冬はなび、七月の平尾観光まつり、十月の東谷区民体育祭は残念ながら悪天候の為、興農会体育館でディスプレイした子どもさんも一緒に楽しんでいました。
十一月十八日の東谷フェスティバルは多くのみなさんの賑わいを取り戻しました。フィナーレを飾る秋はなびはメモリアル火花を企画し好評でした。

昔の野焼きは現在よりも広い範囲で行われていました。昭和52年の野焼きにおいて、貫山などに延焼し犠牲者が出たことから、しばらく中断されていきました。しかし、野焼きを行わないと失火が多く、地元住民や観光客の安全確保をするため、また害虫駆除の目的や里山の環境保全のため野焼きを再開する必要があります。そこで、東谷地区と関係機関が協議を重ね、防火帯を設置して万全の安全を確保した上で平成5年に野焼きが再開されました。現在は、約340haの野焼きを行っています。

野焼き当日は、午前6時30分に関係機関が集まり、現地で風速を測るなどして、実施するかどうかの判断をします。続いて、山火事で犠牲になった方々の慰

野焼き予備日
2月10日(土)、24日(土)
25日(日)
3月2日(土)、10日(日)

この度、石川県能登地方で発生した能登半島地震で被災された皆さまに、心よりお見舞い申し上げます。

2月	1月
14日(水) 市民講座	14日(日) 集団検診
13日(火) ケア・トランポリン教室	16日(火) ケア・トランポリン教室
10日(土) 健康講話「薬剤師の話」	17日(水) サロンばんざい(木下)
9日(金) 安全パトロール15時	22日(月) 稲穂サロン(新一)
7日(水) サロンばんざい(木下)	23日(火) 市民講座
6日(火) ケア・トランポリン教室	26日(金) サロンばんざい(木下)
4日(日) 平尾台野焼き	28日(日) 集団検診 結果返し
3日(土) 谷っ子「物づくり」	
2日(土) ふれあい昼食会	

野焼き予備日
2月10日(土)、24日(土)
25日(日)
3月2日(土)、10日(日)

東谷コミュニティカレンダー

1月の絵手紙
絵手紙教室 東谷市民センター和室
1月26日【金】10時～お気軽にどうぞ

亀井 純子 さん 作

東谷健康づくりコーナー

「一緒に勉強しましょう」

薬剤師の平川です。今年も健康講話をさせていただくことになりました。新型コロナウイルスが落ち着きを見せ始めると、それまでおとなしくしていたインフルエンザウイルスや他の感染症などが予想どおり猛威を振るうようになりました。



健康づくり部会 薬剤師 平川 剛

ある程度予想できていたことなのですが、季節を問わずに蔓延してきているので、現在在庫が足りない薬がいっぱいある状態です。

基礎疾患をお持ちの方は消毒、マスクなど予防をお願いします。ここ2~3年で免疫がなくなっているの、寒い時期は暖かくして、保湿を心がけましょう。

さて、今回の健康講話は初心に返って「薬の正しい飲み方」でお話しさせていただきたいと思っています。薬は大事ですが、正しく使わないと場合によっては「毒」となることもあります。せっかく服用するならば、効果的に正しく服用できるように一緒に勉強していきましょう。

市民講座 ~薬剤師による健康講話~

2月10日(土) 14:00~

東谷市民センター講堂にて

『薬の正しい飲み方』

講師: 薬剤師 平川 剛 氏



「写真でみるひがしたに歳時記」



12/23 門松設置



市民センターの外壁工事の足場がはずれ、玄関に立派な門松が飾られました。



12/25 市民講座 「お正月アレンジメント」



12/26 谷っ子子クラブ 「コロコロ飾り巻きずし」



安心・安全パトロール
 ・1月26日(金) 20時~
 ・2月9日(金) 15時~
 東谷市民センター 出発!

「妊産婦・乳幼児 なんでも相談」
ちっちゃいたまご
1月23(火)
 10:30~11:30
 ★母子健康手帳・バスタオル持参
 場所: 東谷市民センター和室

東谷地区新年祝賀会 二百二十名参加に感謝



東谷地区協議会 事務局 山下 郁史

一月八日に東谷興農会体育館で『第50回東谷地区新年祝賀会』が尊田小倉南区長はじめ、行政や政治、東谷と関係する企業の来賓九十四名、地域の役員百二十三名、総勢約二百二十名で、にぎやかに開催することが出来ました。事務局として皆様に深く感謝申し上げます。

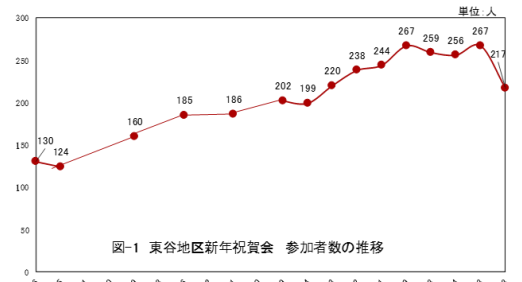
東谷地区協議会の目的は、東谷地区の経済的、社会的地位の向上にあり、地区協議会は、これまで、地元企業の産業開発の窓口として環境や操業面の

調整、平尾台の観光開発や観光イベントへの協力、行政の事業やバス等の社会基盤確保への助成などの事業をして来ております。これを展開する上で、住民相互、住民と企業、政治や行政との融和と親睦を図る新年祝賀会は重要な行事であります。加えて、東谷地区の運営を若い人にバトンタッチする端緒として活用することも大切であります。

平成十三年に武中会長が、現会長の前田さんが副会長、私が事務局長に就任しました。若い人と東谷地区関連企業をもっと呼ぶこと、行政マンや政治家にも参加していただくことなどを考え、当時の自治連合会や東谷興農会の会長の方々と協議して、平成十四年1月に初めて東谷興農会の体

育館で『第31回新年祝賀会』を開催し、百三十名の参加がありました。その後、平成十七年は百六十名、平成二十二年は百九十名、平成二十四年には二百名を超え、平成二十八年は二百四十名、令和二年には二百七十名となりました。三年休んでの今回は、二百二十名と若干減少していますが、新型コロナウイルス禍で三年休止した事、井手浦町内が尻振り祭のため不参加だった事、東谷地区の高齢化と人口減少、役員の減少などが考えられます。

今後は、地域の活性化のため祝賀会の開催内容や方法、案内のやり方を工夫して、出来るだけ多くの方が有意義な時間を過ごせる新年祝賀会にしていきたいと考えています。お知恵とご協力、よろしくお願ひ申し上げます。



東谷史跡探訪 ~その④~

呼野町内

(文責: 西田 順一)

呼野町内の史跡散策は8月26日(土)に開催し、前回に引き続きまだ相当暑かったので東谷市民センターで講座のみ行いました。

呼野町内は東谷川の上流部で、東は平尾台、西は福智山に連なる山系に挟まれた比較的狭い地域で農業的には広い耕地はありません。その代わり東西の山地には鉱物資源が多く江戸時代から明治期にかけて金銅、石灰石の産出があり一時は大いに栄え東谷地区の経済を支えていた時期がありました。また、秋月街道の難所金辺峠手前の宿場町でもありました。そのため他の町内とは一味違った風合いがあると思います。なお呼野町内も史跡文化財の数が多いため前後2回の講座になります。今回の講座で取り上げた場所は以下の9カ所です。

- ①呼野駅 ②呼野のスイッチバック ③華道記念石碑
- ④UBE三菱セメント社宅⑤呼野里程標 ⑥呼野宿と城井屋
- ⑦呼野お茶屋跡 ⑧圓龍寺⑨大山祇神社

大泉寺などのお糸伝説関係、上呼野、金辺峠付近はまた呼野の後編で取り上げます。次回の散策日程は未定です。



呼野公民館前の説明板と里程標



呼野駅前華道記念碑



圓龍寺



大山祇神社の大公孫樹